

第3期 決算報告

2022年6月13日

大阪府大阪市北区鶴野町1番9号
天保山ターミナルサービス株式会社
代表取締役 勝田 哲史

貸借対照表

2022年3月31日

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	43,422	【流動負債】	15,934
現金及び預金	29,652	買掛金	690
売掛金	690	未払法人税等	205
棚卸資産	13,074	契約負債	15,039
未収入金	3	負債の部合計	15,934
		純 資 産 の 部	
		【株主資本】	27,487
		資本金	30,000
		利益剰余金	2,512
		その他利益剰余金	2,512
		繰越利益剰余金	2,512
		純資産の部合計	27,487
資産の部合計	43,422	負債及び純資産合計	43,422

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当事業年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当事業年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当事業年度の損益に与える影響はなく、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

2. 当期純損益金額

当期純損失 1,209千円

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。